※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０１９

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編言語文化」（数研出版）						
副教材等	新編チャレンジ常用漢字（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代文については、幅広い分野の文章を読む力をつけてほしいと考えています。そのための基礎力を養うのに漢字や語句を身に付けることが必要です。漢字の問題集にもきちんと取り組んでください。
・古典については、語句、基本的な古典知識や文法を身につけ文章内容の理解に努めてください。
・授業中は、説明をよく聞くように心がけ、文章の読み方を知り、自分の意見を発言したり、級友の意見を聞いたりすることでお互いの考えを深めることができるようにしてください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を身に付け、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉をとおして他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。 また、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文の世界を楽しむ ［教材］ 古典文法 宇治拾遺物語 「児のそら寝」	ａ：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ［読］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ｃ：積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ ノート 振り返りｼｰﾄ
	日本語の中に生きる漢文 ［教材］ 訓読の決まり　格言 訓読の基本	ａ：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 ｂ［書］：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、それを表現することができる。 ｃ：漢文に由来する学校名・会社名・人名などを調べて発表する課題において、積極的に自分の考えを説明しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ ノート 振り返りｼｰﾄ
	故事と成語 ［教材］ 「虎の威を借る狐」	ａ：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 ｂ［読］：「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 ｃ：故事成語の用例を調べて発表する課題において、粘り強く用例調査に取り組んでいる	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ ノート 振り返りｼｰﾄ
二学期	昔と変わらない人の心 ［教材］ 伊勢物語「筒井筒」	ａ：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ［書］：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、作品の鑑賞内容を表現することができる。 ｃ：登場人物の行動や状況について積極的に自分と引きつけて捉え、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ ノート 振り返りｼｰﾄ
	論語の言葉 ［教材］ 論語	ａ：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 ｂ［読］：「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 ｃ：漢文に取材した落語のあらすじを調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ ノート 振り返りｼｰﾄ

※令和４年度以降入学生用

二学期	漢詩を味わう ［教材］ 「春暁」	ａ：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 ｂ［読］：「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 ｃ：日本で書かれた漢詩を調べて発表する活動において、粘り強く課題に取り組んでいる。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ ノート 振り返りｼｰﾄ
	受け継がれる古典 ［教材］ 「羅生門」	ａ：文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 ｂ［書］：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。それらを用いて作品の世界を広げるべく思考を深めた表現をなすことができる。 ｃ：積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとしている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ ノート 振り返りｼｰﾄ
三学期	語感を磨く ［教材］ 「側転と三夏」	ａ文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。： ｂ［読］：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができている。 ｃ：進んで題名の意味を解釈し、学習課題に沿って話し合いに参加することができている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査 ノート 小テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ ノート 振り返りｼｰﾄ

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　）時間

・書くこと　…　（　　５　）時間

・読むこと　…　（　　６５　）時間